

消防団活動のバトンをつないで

消防団の入退団式が、4月6日(日)ふれあいパーク・緑の丘で行われました。長年にわたり活躍された皆さんと新しく団員になられた皆さんを紹介するとともに、消防団員のメッセージをお届けします。

退団の皆さん

第2分団
 第一部 部長 奥村嘉延 班 長 樋口克次、大脇明、山本直久 団員 佐賀洋紀、三宅智之
 第二部 部長 守口忠志 班 長 杉野政道、栗本健 団員 高木勝利、佐々木洋、伊佐次直樹
 第三部 部長 田口須美治 班 長 可児幸、吉田晃、鈴木里司 団員 川口直樹、三宅浩二、伊藤和彦、小林契

第3分団
 第一部長 吉田勝也 班 長 奥村洋、吉田学、梅田武士、永田匠 団員 永江陽介、山口貴史、戸松美智彦、村瀬靖幸、織田尚利、生田広臣
 第二部長 土田幸夫 団 員 下瀬智也、二俣功、千藤政彦、大澤寛知、土田勝久
 第三部長 武藤務 班 長 奥村英二、歌橋龍一 団員 徳永努、大澤邦男、小池徹、小栗智宏、野村進、長尾慎一郎、渡辺総大、堀尾雄三

第4分団
 部長 水谷雅之 団 員 井藤雄基、栗田和寿、長瀬俊樹、細野稔晃、佐藤裕輝、山田紀明
第三分団
 第一部長 吉田勝也 班 長 奥村洋、吉田学、梅田武士、永田匠 団員 永江陽介、山口貴史、戸松美智彦、村瀬靖幸、織田尚利、生田広臣
 第二部長 土田幸夫 団 員 下瀬智也、二俣功、千藤政彦、大澤寛知、土田勝久
 第三部長 武藤務 班 長 奥村英二、歌橋龍一 団員 徳永努、大澤邦男、小池徹、小栗智宏、野村進、長尾慎一郎、渡辺総大、堀尾雄三

成木全淳児 団員 今枝宏真、高橋洋平、馬場音毅
 第二部長 杉山徳明 班 長 長瀬淳孝、中井克裕、市橋弘行、渡辺幸哉 団員 小池哲田上哲也、古田智裕
 第三部長 渡邊淳郎 班 長 大澤弘司、杉本隆洋、木村雄大 団員 長谷川啓仁、山口裕教、渡邊将司
 第四部長 加納克彦 班 長 藤芳誠、佐橋良明、佐橋徹栄、兼松孝治 団員 可児修司、上田貴英、梁川秀和

第三分団
 第一部長 日比野繁樹 班 長 若尾和浩、近藤賢、溝口有一、可児徹也 団員 可児俊也、吉田裕、奥村健、板津希祐
 第二部長 桜井裕久 班 長 内海洋一、吉本浩崇、可児政彦

第四分団
 第一部長 伊藤修司 団 員 伊藤裕将、奥村紳也、各務亘、竹村敏広、田中伸哉
 第二部長 可児大蔵 団 員 戸谷恵介、林真一朗、鈴木康弘、三宅伸明
 第三部長 渡辺強 団 員 村田靖、富田直志、山内哲哉、清水遼、古山康人、加知大昂、山田英俊、瀬尾康一
 第四部長 高橋利之 団 員 水野準
 問合先 防災安全課

政彦

第三部長 音藤元徳 班 長 若口幸、渡辺英治、小深田雅也、吉川大輔 団員 前田芳樹、真鍋勝、花井順也、上野洋平、熊崎光助
 第四部長 大崎裕司 班 長 龜谷和彦、吉田直彦、田口雅之、鈴木彰、無笹勝義 団員 龜谷淳、入田正幸、勝野義浩、山田聖、富田雄平、伊藤秀明、坂田泰、清水耕人

第四分団
 第一部長 田中文彦 班 長 奥村晃宏、水野崇、加藤智若尾稔
 第二部長 安在隆 班 長 早川純、鈴木隆行、可児敏彦、安在義治 団員 谷井宏嗣
 第三部長 林和久 班 長 加藤政敏、瀬井秀明、三輪千尋、古山剛、肥田剛 団員 続

第一分団
 第一部長 生駒隆昌 班 長 可児敦雅、川合俊治、永田賢一 団員 竹之内重宣、日比野勝、高木康宏、樋口真也、奥村伸
 第二部長 坪内豊 班 長 北村博、奥村順一 団員 佐藤昌臣、高井啓史、小池徹、加納清孝
 第三部長 加藤正和 班 長 三宅秀、川口雅也、日比野哲寛 団員 三宅伸幸、川口恵

入団の皆さん

木健司

第四部長 山口好成 班 長 吉村正彦、伊藤信男、荒川恒洋、石井光之 団員 山本徹、伊藤慶三、好孝仁、野村祐介

第一分団
 第一部長 桜井孝治 班 長 長谷川和正、尾関俊浩、中島英二、牛田栄治 団員 渡邊広和、古山慎太郎、丹羽裕真、松田裕一
 第二部長 森川貢一 班 長 青山真之、大久保嘉博、肥田尚幸、渡辺豪 団員 樋口功治、若尾洋正、平井祐介、渡邊朗徳、橋詰崇史
 第三部長 渡邊孝弘 班 長 石井光、渡邊裕也、熊澤耕治 団員 遠藤孝彦、栗本宏、可児哲也、橋本直樹

第二分団
 第一部長 渡邊孝治 班 長 長谷川和正、尾関俊浩、中島英二、牛田栄治 団員 渡邊広和、古山慎太郎、丹羽裕真、松田裕一
 第二部長 森川貢一 班 長 青山真之、大久保嘉博、肥田尚幸、渡辺豪 団員 樋口功治、若尾洋正、平井祐介、渡邊朗徳、橋詰崇史
 第三部長 渡邊孝弘 班 長 石井光、渡邊裕也、熊澤耕治 団員 遠藤孝彦、栗本宏、可児哲也、橋本直樹



辞令を受ける新入団の代表者

第1分団	第1部	広見、石井、広眺ヶ丘
	第2部	瀬田、柿田、淵之上、平貝戸、石森
	第3部	中恵土
	第4部	下切、今、谷迫間、みずきヶ丘、姫ヶ丘
第2分団	第1部	今渡
	第2部	下恵土、禅台寺、徳野南
	第3部	川合、川合北
	第4部	土田
第3分団	第1部	矢戸、長洞、室原、塩、坂戸、美里ヶ丘
	第2部	塩河、清水ヶ丘
	第3部	菅刈、西帷子、緑、鳩吹台、虹ヶ丘
	第4部	東帷子、長坂、愛岐ヶ丘、光陽台、若葉台、帷子新町
第4分団	第1部	久々利、柿下、柿下入会
	第2部	羽崎、二野、緑ヶ丘、羽生ヶ丘
	第3部	大森、大森台、桜ヶ丘、鼻ヶ丘、桂ヶ丘、星見台、松伏
	第4部	兼山

* 消防団員メッセージ *



橋本直樹さん(入団1年目・第2分団第3部)
 先輩方からの勧めで消防団に入団しました。今まで消防団についてあまり知りませんでしたが、今回入団してみて消防団の重要さが分かりました。自分も一生懸命活動し、後で「やってよかった。」と思えるようにしたいです。



奥村嘉延さん(退団者・前第1分団第1部部長)
 市の操法大会で優勝し、県大会へ行ったことが印象に残っています。消防団に入団して、いろいろな方々と出会い交流ができました。誰でも、社会人になると仕事の都合などでなかなか時間が取れませんが、かけがえない友人や、地元の方々とのつながりができました。



木下裕康さん(入団3年目・第4分団第3部)
 入団してみて、「これまでも、先輩たちがこうして地域を守ってくれていたんだ。」と気づきました。2年間の間に、夜警、火事の消火活動や人探しなどを経験しました。大人になるにつれ、薄くなっていた地元の人とのつながりも、入団して深まりました。今までは新人でしたが、これからは中堅として、地域の方々など、自分のまわりの人たちに活動をアピールしていきたいです。



日比野恵勇さん(団長)

「ぜひ消防団に入団を
 若い力を求めています」
 消防団員は、防災や警備などで、地域の安全を守り貢献するボランティアです。自分たちの安全を確保しながら最前線で活躍していただくために、操法の技術の習得が大切です。消防団では、災害時に迅速に行動できるよう、訓練時から規律と節度を求められます。これは、災害時に自分の身を守ることにつながります。仲間づくりや地域貢献を通じて自分の人間性を高めることもできますので、ぜひ消防団に入っていたきたいと思えます。消防団について詳しく知りたい方、入団を希望される方は防災安全課までご連絡ください。